

広報しらたか

おしらせ版

町の人口

11月1日現在

人口 16,402人(−6)

男 7,992人(+1)

女 8,410人(−7)

世帯 4,735戸(+8)

()は前月との比較

12月の業務時間延長日

12/3, 10, 17, 25

中央公民館展示案内

●1階ロビー

美術コーナー①

12月3日から平成20年2月3日まで

故・梅津五郎画伯の

絵画「風景(東京駅)」を展示します

町に寄贈していただいた作品です

美術コーナー②

11月に引き続き平成20年1月6日まで

「白鷹高等専修学校手芸作品展」

白鷹高等専修学校の皆さんの作品です



▲高等専修学校の皆さんの作品

●1階フロアー

12月3日から平成20年2月3日まで

あきんどすぎわいかがみ
書「商人生業鑑」の一節より

海野久子さん(鮎貝)の書です



▲過去の造形美展の様子

●文化実習室 特別展

「白鷹町小中学校造形美展」

町内小中学校の皆さんの作品です

▼いつ 12月4日から16日まで



11.22

NOV
2007
NO.981

ギャラリーあんない

●鮎貝地区公民館ギャラリー

(開催日: 月~土曜日)

「深山分館作品展」

実淵川の流木の展示
(11月30日まで)

「高岡分館作品展」

押花絵の作品の展示
(12月1日から28日まで)

2

図書館だより

■わたしが薦める1冊の本

図書館協議会委員 斎藤 妙子

「八日目の蟬」著者 角田光代 中央公論新社
自分が子どもを産んで育ててみて実感することがある。子を産んで「母」になる訳ではない、子どもを育てていく過程で、「母」はできていくのだ。

この本の主人公は、生後間もない子どもを誘拐して犯罪者となってしまうが、その子を育てていくうちに深い愛情を抱くようになり、どうしても手放したくなくなっていく。そうして二人の逃亡生活は続いて行くのだが、久しぶりに、ページをめくる手が止まらなかった。感情移入してしまって、涙も止まらない。

育児に忙しいだろうけれど、若い母親のかたに、是非読んでみて欲しい一冊です！

■今月の新刊

ここに掲載しているものは一部です。
町ホームページでも紹介しています。

書 名	著 者 名	出 版 社
ゴーヤをおいしく食べる	秋好 憲一	環健出版社
脳が若返る歩く習慣	米山 公啓	中経出版
江戸の子育て十カ条	小泉 吉永	柏書房
地球環境辞典	丹下 博文	中央経済社
生きる術としての哲学	小田 実	岩波書店
方法としての東北	赤坂 憲雄	柏書房
あじさい日記	渡辺 淳一	講談社
その日（信太郎人情始末帖）	杉本 章子	文芸春秋
リベルタスの寓話	島田 莊司	講談社
竜の棲む家	玄侑 宗久	文芸春秋
はぐれ鷹	熊谷 達也	文芸春秋
ダウン症のすべてがわかる本	池田由紀江	講談社
免疫学からみた幸福論	安保 徹	ビジネス社
中国の危ない食品	周 勃	草思社
網み物のかんたんなサイズ調整と製図と割り出しの基礎		日本ボーグ社
風の陣	高橋 克彦	PHP研究所

第248回 おはなしの会

12月1日 土曜日 午前10時より 場所 図書館
今年も最後の月になりました。
みなさんでぜひおいでください。

■12月の休館日 3. 10. 16. 24. 29. 30. 31日

健康福祉課からのお知らせ

所得税及び町県民税の「障害者控除」及び「特別障害者控除」対象者への認定書の発行について

町では、ご本人またはご家族の申請に基づき「障害者」または「特別障害者」に準ずる者として認定書を発行します。

この認定書を年末調整や確定申告などの際に提出することにより、障害者控除等を受けることができますので、必要かたは申請をお願いします。なお、認定書の交付を受けることができるかたなどについては、次のとおりです。

○認定書の交付を受けることができるかた

昭和18年1月1日以前に生まれ、平成19年1月1日現在要介護（要支援）認定を受けているかた及び同年12月31日までに要介護（要支援）認定を受けたかたで、障害程度が一定以上のかた

※認定基準等の詳細は、お問い合わせください。

※これに該当するかたでも、障害者手帳等により控除を受けることができるかたや、この控除を受ける必要がない場合は、申請する必要がありません。

○持参するもの

申請の際は「印鑑」を持参してください。

○認定書の有効期間

平成19年分の所得税、平成20年度分の町県民税の申告にのみ使用できます。

○申請・問い合わせ窓口

健康福祉課介護保険係（☎86-0213）

上の学力を有すると認められるかた
 ③試験日 12月16日（日）
 ▼出願期間 11月26日（月）～12月7日（金）
 ■問い合わせ 山形県立産業技術短期大学校入試事務局（☎023-643-8431）
介護講座
 ▼講座内容
 ①在宅介護支援講座「宅老所あべさん家より」
 ・12月5日（水）
 ・午後1時～3時
 ②救命講座「いざというときあわてないために」
 ・12月12日（水）

・午後1時～4時
 ③高齢者向け料理講座「ふうふう冬編」
 ・12月19日（水）
 ・午前9時30分～昼12時30分
 ▼会場 山形県介護学習センター
 ▼対象 介護に関心のあるかた
 ▼定員 各講座30人
 ▼参加料 無料
 ▼服装 動きやすい服装
 ▼申込方法 電話またはファックスで申し込んでください。
 ※詳しくはお問い合わせいただくか、山形県社会福祉協議会のホームページ（http://www.yimg-shakyo.or.jp）をご覧ください。

自殺予防に関する講演会

いつ 12月6日（木）午後1時30分～4時20分
 ▼どこで 南陽市中央公民館
 ▼内容
 講演①「受話器の向こうに…いのちの電話の今」
 講演②「医療現場からの発信第2弾うつは自殺への黄信号」
 ▼参加方法 無料ですが、事前申し込みが必要です。
 ▼申込・問い合わせ 置賜保健所 地域保健予防課 精神保健福祉担当（☎0238-22-3015）

労働者の募集・採用における年齢制限禁止について

このたび雇用対策法が改正され、平成19年10月1日から労働者の募集・採用における年齢制限が禁止となりました。

労働者の募集・採用の際、原則として年齢を不問としなければなりません。この取り扱いには、求人広告などにより募集・採用する場合にも適用となります。

年齢不問として募集・採用を行うにあたり、職務の内容、必要とされる労働者の適性、能力、経験、技能の程度などを明示すること、求人と求職のミスマッチ解消につながります。

■問い合わせ 山形労働局職業安定課（☎023-626-16109）

母子健康手帳の交付

お母さんとお子さんの健康を守るために、妊婦さん全員に交付しています。

●随時交付しますが、保健師が留守の場合がありますので事前に電話等でご連絡ください。

●場所：健康福祉センター

赤ちゃん健診

●日程：

月 日	健 診	対 象
12月5日(水)	3カ月児 9カ月児	平成19年8月生まれ 平成19年2月生まれ
12月20日(水)	3歳児	平成16年6月1日 ～8月25日生まれ

●会場：健康福祉センター

●内容と受付時間

3カ月児・・・昼12時30分～1時

9カ月児・・・午後1時～1時20分

3歳児・・・昼12時30分～1時25分

●持ち物

母子健康手帳、バスタオル、問診票（3カ月・9カ月児は事前に配布、3歳児は郵送）、3カ月児健診のかたは予防接種予診票

●注意

*問診票と母子健康手帳の「保護者の記録」を必ず記入しておいでください。

*3歳児健診は郵送する問診票で指定された時間においでください。

*待ち時間を少なくするため受付時間をずらしていますので、ご協力ください。

*お子さんが、当日具合が悪かったり、1週間以内に人にうつる可能性のある病気（みずぼうそう、インフルエンザ、突発性発疹、とびひなど）にかかったりしたときは事前に電話などでご連絡ください。

日本語の通訳が必要なかたへ

母子健康手帳交付時、両親学級や赤ちゃん健診などで通訳をお願いすることができます。必要なかたは事前にご連絡ください。

各種相談

【すこやか子ども何でも相談】

お子さんの健康や育児のことなど、どんな小さなことでも一人で悩まず、ご相談ください。

【健康相談】

赤ちゃんからお年寄りまで、体や心の健康に関すること全般

*保健師、栄養士が相談をお受けします。

離乳食教室

●期日 12月14日(金)

●対象 離乳食を学びたいかた

●内容 離乳食の進め方、調理実習、試食と懇談

●時間 午前9時30分～11時30分

●参加費 200円（調理実習費）

●持ち物 母子健康手帳、エプロン、三角巾、筆記用具

●保育 お子さんと一緒に参加できます。希望されるかたはお申し込み時にご予約ください。

●申し込みは12月12日(水)まで、電話でお願いします。

らくらくスマイル教室を開催しています！

健康づくりのための体操教室です。無理なく体を動かして、日ごろのストレスを解消しましょう。

●いつ 12月4日(火)、18日(火)

昼の部 午後1時30分～3時

夜の部 午後7時～8時30分

●内容 ストレッチング、筋力アップ体操、ウォーキングほか

●申込・問い合わせ

健康福祉課健康推進係 (☎ 86—0210)

子育て支援センター

12月のあそび広場

(時間 午前9時30分～11時30分)

【赤ちゃん広場(火曜日)】

▼会場 健康福祉センター

4日、11日、18日、25日

【すこやかあそび広場】

▼会場 健康福祉センター(木曜日)

6日、13日、20日、27日

▼会場 鮎貝地区公民館(金曜日)

7日、14日、21日、28日

※20日はクリスマス会を開催します。

【地区広場(月曜日)】

3日 蚕桑地区公民館

10日 東根地区公民館

17日 萩野ふれあい館

【午後の広場】

▼会場 健康福祉センター「希望の間」

▼時間 午後1時～3時

3日、10日、17日

【相談日】

個別に相談があるかたはおいでください。

▼日時 毎週火、木曜日午後1時～4時

▼会場 健康福祉センター

■問い合わせ 健康福祉課

子育て支援センター (☎ 86—0212)

生活相談所の相談日

12月5日(水) 弁護士相談並びに一般相談

12月12日(水) 人権特設相談

12月19日(水) 行政相談

12月26日(水) 一般相談

▼会場：老人福祉センター

▼時間：午前10時から午後3時まで

▼弁護士：安部 敏さん

*弁護士相談は前日まで要予約、午後1時35分から3時35分まで。相談は無料。

■問い合わせ

白鷹町社会福祉協議会 (☎ 86—0150)

「結婚相談室」の開設

▼いつ 12月11日(火) 午後1時～5時

▼どこで 老人福祉センター

▼相談料 無料

*事前に連絡があれば、相談時間など調整します。プライバシー厳守。

■問い合わせ

産業振興課商工振興係 (☎ 85—6136)

農業委員会のお知らせ

●12月の農業委員会総会開催日

12月25日(火)

●農地法関係の申請締め切り日

12月10日(月)

■問い合わせ

農業委員会農地調整係 (☎ 85—6128)

年末の交通安全県民運動

●期間 12月1日(土)～10日(月)

県内では、11月に入り交通死亡事故が多発しています。死亡者数は昨年を大きく上回っており、既に60人を突破しました。町内でも交通事故が多く起きています。夕暮れの早まりや天候不順期を迎え夕方から夜間にかけての事故が心配されます。一人ひとりが交通安全の意識を持ち、交通安全に努めましょう。

●運動の重点

①飲酒運転の徹底追放

②高齢者の交通事故防止

③5分早めの行動で、冬道の交通事故防止

④後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

■問い合わせ 総務政策課生活安全係 (☎ 85—6122)